

連携体制構築に関するご案内②

ST協会と士会の連携体制構築において、両会の会員情報を一元管理する必要があります。

会員情報の共同利用に際し、会員全員の同意が必要です。会員情報の共同利用の目的は以下の通りです。これにより、セキュリティ強化、業務の効率化、費用削減などが期待できます。

7つの利用目的

1 基本情報の管理



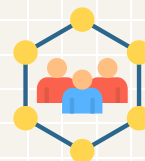
2 両会のサービス提供とお知らせ



3 生涯学習等研修の履修状況の把握



4 公的機関との連携構成団体としての義務履行



5 研修参加登録・受付講師・座長等の依頼



6 学術誌、研究助成、出版物の情報提供



7 両会の運営に必要な事務等

